

本校中学高校生の社会認識に関する予備調査

筑波大学附属駒場中・高等学校 社会科

岡本 忠篤，神藤 邦芳，小澤 正晴
城戸 一夫，坂根 義久，沢登 岩尾
林 幹一郎

1. 本校では高3の増加単位以外の社会科は必修になっていますが、あなたにとって社会科を学習する最も大きな目的は何ですか。あなたの考えに最も近いものを次の中からひとつ選んで下さい。

- a. 受験のため
- b. 教養を深めるため
- c. 広い視野に立って、社会と人間についての理解と認識を深めるため
- d. 理解と認識を深めるだけでなく、より民主的、平和的な社会をつくっていくための考え方や態度を身につけるため
- e. その他〔 〕

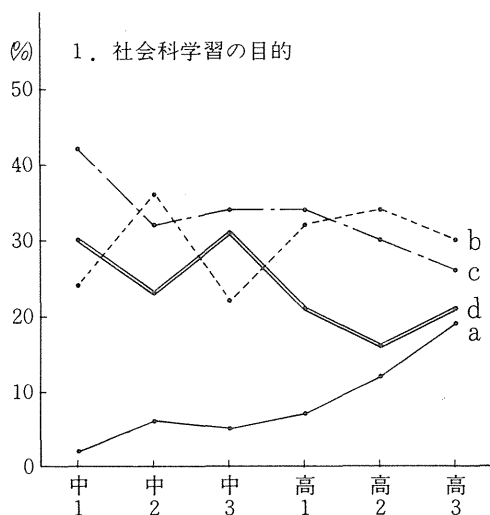
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	2	7	6	11	18	26
b	28	43	26	48	50	41
c	49	39	39	52	45	37
d	35	28	36	32	23	29
e	1	3	5	4	8	2
B	2	1	4	2	2	2

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	2	6	5	7	12	19
b	24	36	22	32	34	30
c	42	32	34	35	31	27
d	30	23	31	21	15	21
e	1	2	4	3	5	1
B	2	1	3	1	1	1

〔Bは無記入，以下同じ〕



2. 本校に入ってからうけた社会科教育は第1問で選んだあなたの目的にどの程度かなっていると思いますか。次の中から一つ選んで下さい。

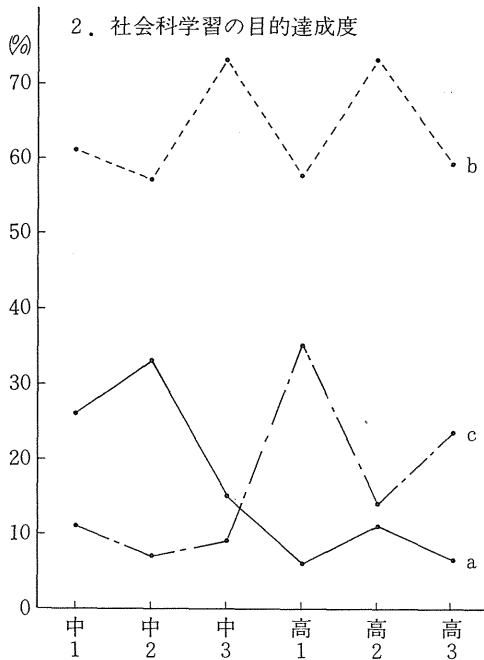
- a. 全体としてほぼ達成されている。
- b. 部分的に（一部の分野や科目、内容によっては）ほぼ達成されている。
- c. 全体としてほとんど達成されていない。

実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	31	40	17	9	16	10
b	71	69	85	86	107	94
c	13	9	11	52	20	31
B	2	3	3	2	3	2

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	26	33	15	6	11	7
b	61	57	73	58	73	69
c	11	7	9	35	14	23
B	2	2	3	1	2	1



3. 本校の社会科教育は、第2問で選んだ目的を達成するために、今後どのようにしたらよいと思いますか。あなたの考えに近いものを次の中から選んで下さい。(二つ以上答えて結構です。)

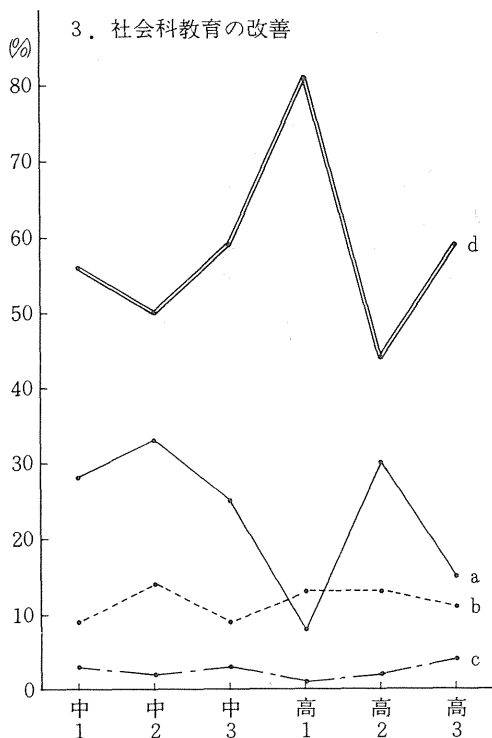
- a. 全体としてほぼ達成されているから現状のままでよい。
- b. 他の教科や科目と関連させながら、内容をもっと減らした方がよい。
- c. 程度をもっと下げるべきである。
- d. 教材や内容・教育技術をもっと工夫してほしい。
- e. その他〔

実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	33	40	29	12	45	21
b	10	17	11	20	19	15
c	3	2	3	2	3	6
d	65	61	68	120	66	81
e	13	9	8	11	21	15
B	0	1	1	0	5	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	28	33	25	8	30	15
b	9	14	9	13	13	11
c	3	2	3	1	2	4
d	56	50	59	81	44	59
e	11	7	7	7	14	11
B	0	1	1	0	3	1



4. 高校社会科においては、近い将来での科目の選択制が検討されています。仮に1科目以上自由に選択することにした場合、あなたはどの科目を選択しますか。次の中から1科目以上を選んで下さい。（選択したい科目がわからない人は、記入しないで先へ進んで下さい。）

a. 日本史 b. 世界史 c. 地理 d. 倫理 e. 政治・経済

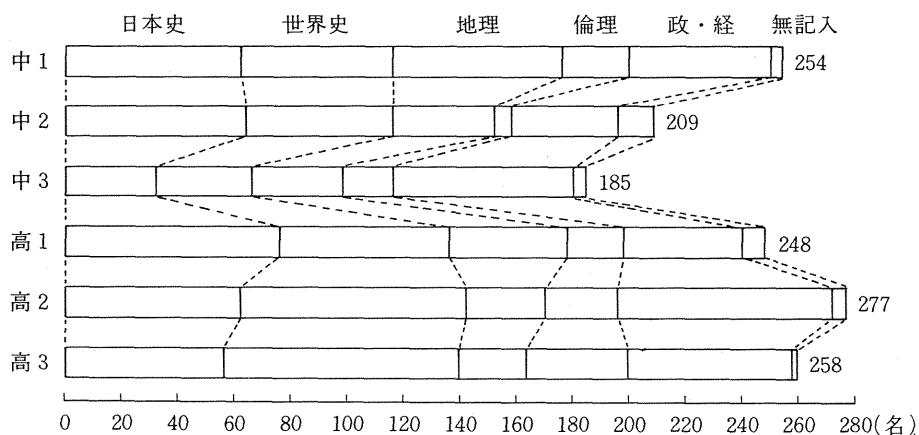
〔注〕この科目は57年度施行の新学習指導要領に基くもので、この他に「現代社会」が必修科目となります。

実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	63	64	31	75	62	56
b	42	42	35	62	81	83
c	62	46	32	41	28	26
d	23	6	19	20	26	35
e	60	39	63	42	75	58
B	4	12	5	8	5	2

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	54	53	27	50	42	41
b	36	35	30	42	56	61
c	53	38	28	28	19	19
d	20	5	16	13	18	26
e	51	32	54	28	51	43
B	3	10	4	5	3	1



4. 選択希望科目

5. 今日の日本が解決を迫られている重要な課題は何でしょうか。次の合計20項目の中から自由に三つまで選んで下さい。

- a. 貧富の差 b. 社会福祉問題 c. 医療問題 d. 巨大企業 e. 労資の対立
 f. 他国との協調 g. 経済不況 h. 軍備・防衛問題 i. 安保・基地問題
 j. エネルギー・資源問題 k. 公害・環境破壊問題 l. 食糧問題 m. 人口問題
 n. 土地・住宅問題 o. 交通問題 p. 選挙制度 q. 汚職 r. 青少年の非行問題
 s. 受験戦争 t. 人権侵害 u. その他〔 〕

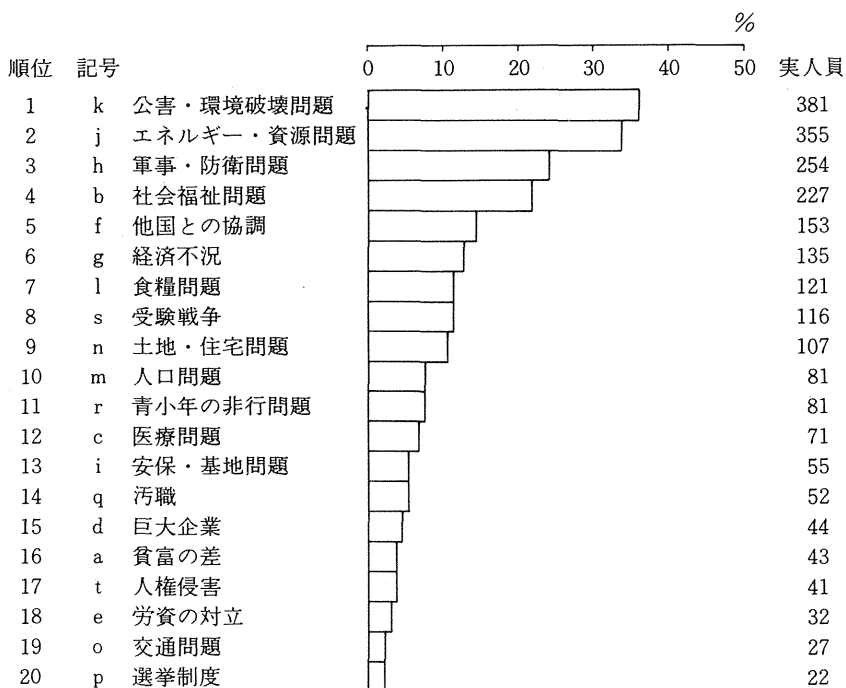
実数

	中 1	中 2	中 3	中 1	高 2	高 3
a	3	6	9	11	0	14
b	29	38	41	33	41	45
c	7	16	8	15	12	13
d	1	3	4	15	10	11
e	5	5	10	5	5	2
f	21	32	25	25	25	25
g	20	14	23	34	23	21
h	45	31	41	52	50	35
i	11	7	5	4	10	18
j	52	49	49	75	66	64
k	59	69	44	68	63	78
l	11	16	14	27	31	22
m	16	15	12	17	10	11
n	16	14	24	18	18	17
o	4	5	4	2	8	4
p	4	1	3	5	7	2
q	12	9	7	7	10	7
r	18	13	8	7	13	12
s	18	18	27	24	23	6
t	3	1	6	12	9	10
B					4	

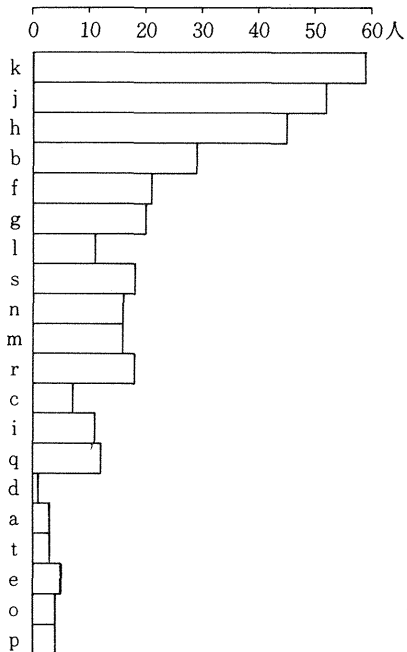
%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	3	5	8	7	0	10
b	25	31	35	22	28	33
c	6	13	7	10	8	9
d	1	2	3	10	7	8
e	4	4	9	3	3	1
f	18	26	22	17	17	18
g	17	12	20	23	16	15
h	38	26	35	35	34	26
i	9	6	4	3	7	13
j	44	40	42	50	45	47
k	50	57	38	46	43	57
l	9	13	12	18	21	16
m	14	12	10	11	7	8
n	14	12	21	12	12	12
o	3	4	3	1	5	3
p	3	1	3	3	5	1
q	10	7	6	5	7	5
r	15	11	7	5	9	9
s	15	15	23	16	16	4
t	3	1	5	8	6	7
B					3	

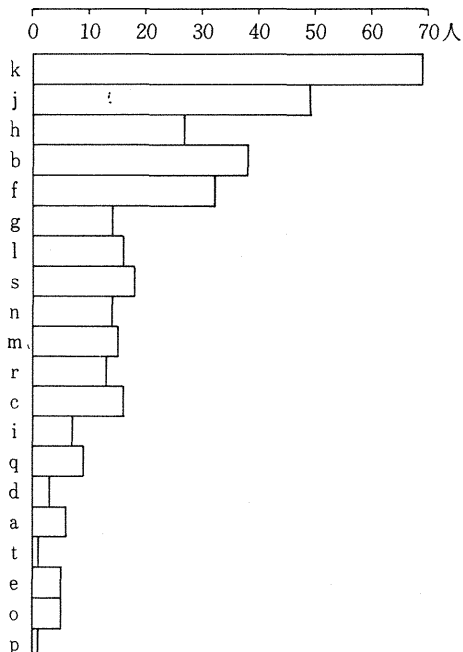
5. 日本の課題（中高計786名に対する百分比）



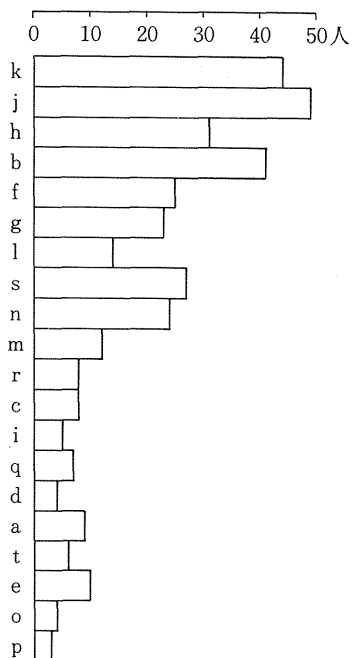
中学 1 年



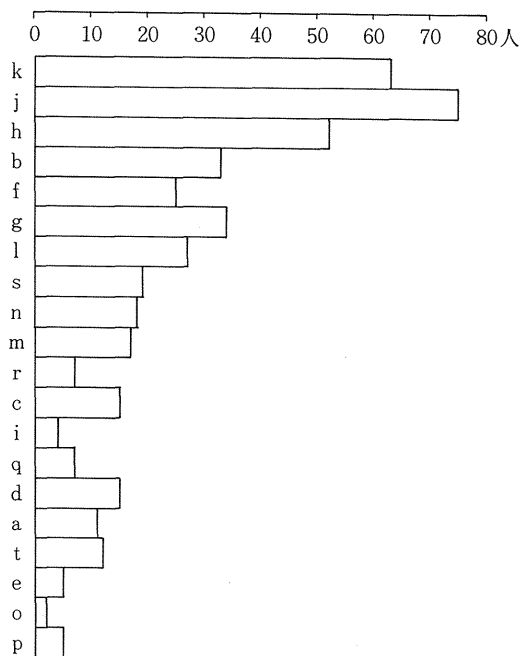
中学 2 年



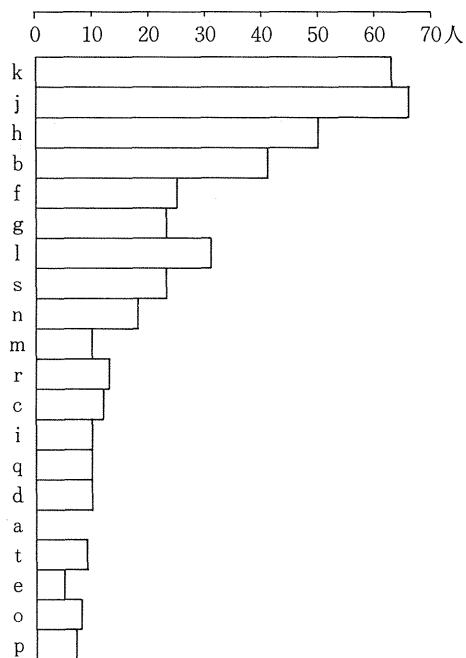
中学 3 年



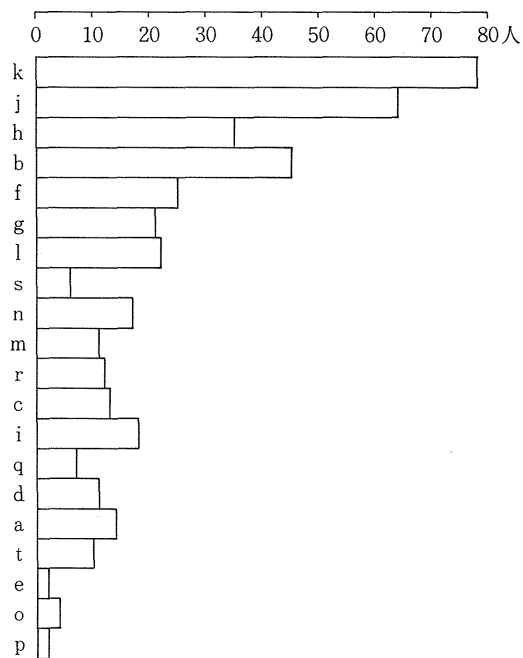
高校 1 年



高校 2 年



高校 3 年



6. 今日の世界が解決を迫られている重要な課題は何でしょうか。次の合計15項目の中から自由に三つまで選んで下さい。

- a. 経済的拡大 b. 新植民地主義 c. 貿易問題 d. 多国籍企業 e. 人口問題
f. 人種差別 g. 宗教の対立 h. 民族の対立 i. 公害・環境破壊問題
j. 自由の抑圧 k. 大国の小国支配 l. 各国間の紛争・戦争
m. エネルギー・資源・食糧問題 n. 核・軍備拡張問題 o. 東西体制の対立
p. その他〔 〕

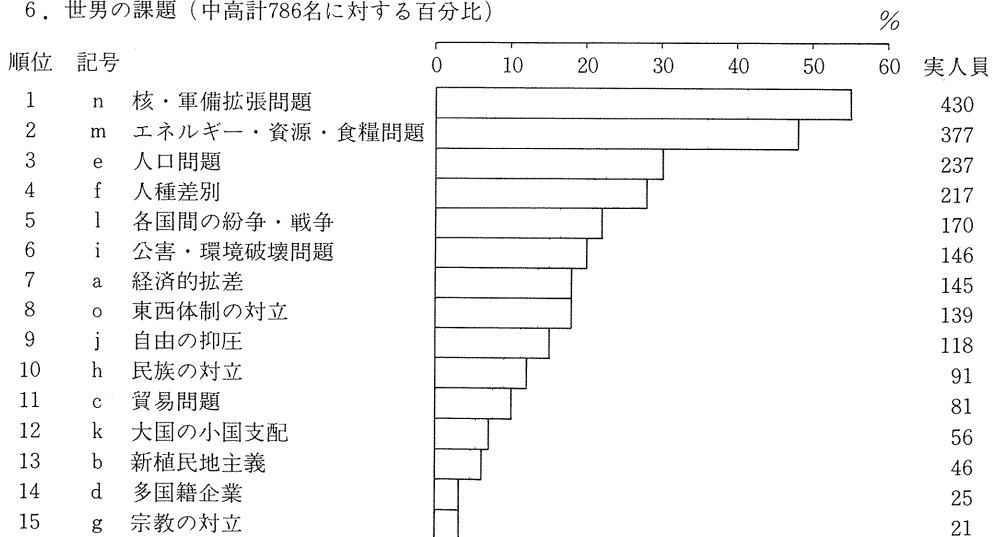
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	16	22	18	27	28	34
b	7	4	7	8	5	15
c	17	22	12	19	7	4
d	4	1	3	9	3	5
e	38	30	38	37	43	51
f	41	42	27	49	36	22
g	2	4	5	5	2	3
h	7	15	19	10	18	22
i	19	20	22	31	27	27
j	6	14	13	38	23	24
k	5	8	7	12	11	13
l	29	30	24	32	35	20
m	55	50	55	70	73	74
n	82	63	69	79	78	59
o	20	27	19	27	20	26
B					7	

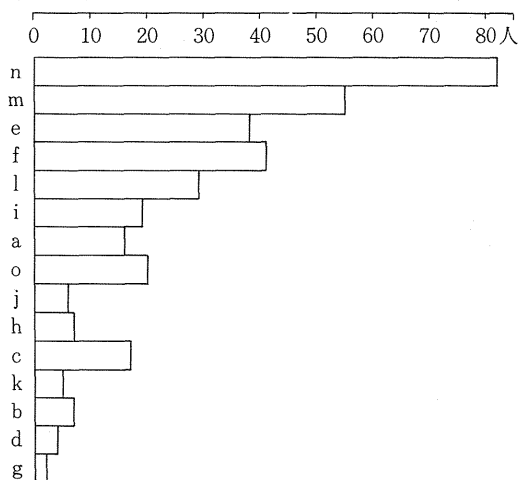
%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	14	18	16	18	19	25
b	6	3	6	5	3	11
c	15	18	10	12	5	3
d	3	1	3	6	2	4
e	32	25	33	25	29	37
f	35	35	23	32	25	16
g	2	3	4	3	1	2
h	6	12	16	7	12	16
i	16	17	19	21	18	20
j	5	12	11	26	16	18
k	4	7	6	8	8	9
l	25	25	21	21	24	15
m	47	41	47	47	50	54
n	70	52	59	53	53	43
o	17	22	16	18	14	19
B					5	

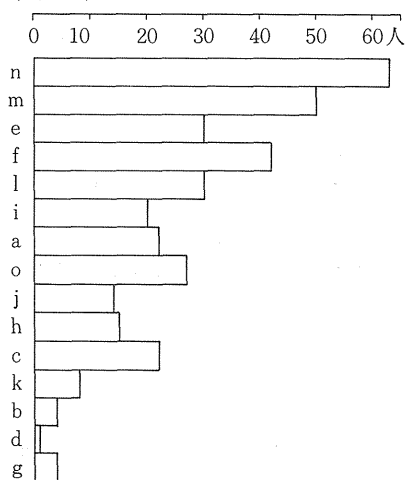
6. 世男の課題（中高計786名に対する百分比）



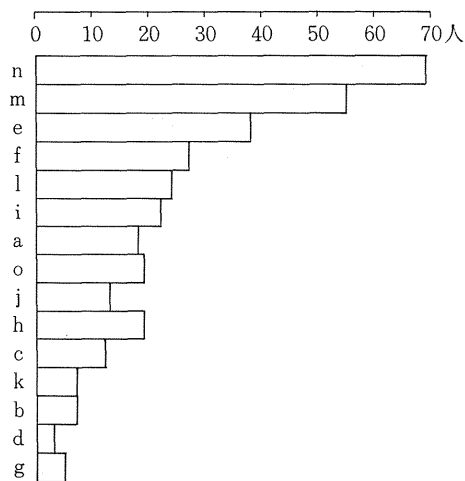
中学 1 年



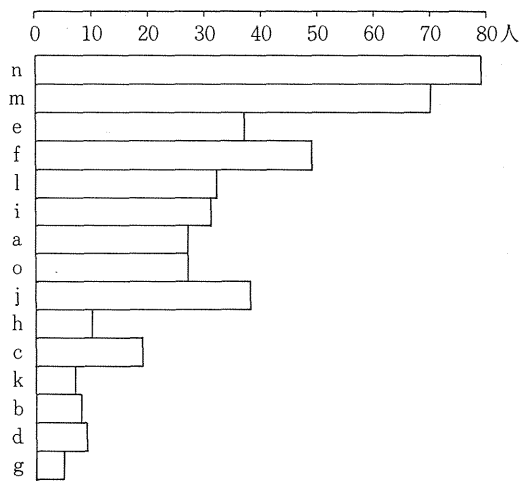
中学 2 年



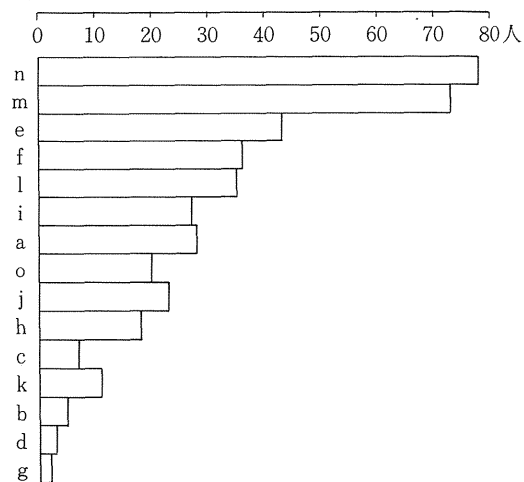
中学 3 年



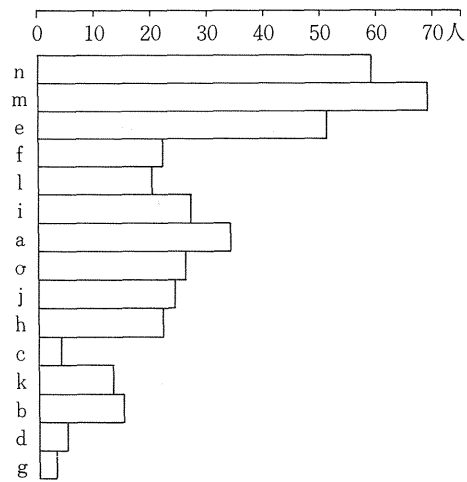
高校 1 年



高校 2 年



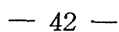
高校 3 年



- a. 内政干渉になるから黙っているしかない。
- b. 当事国に対して政治的・経済的制裁を加える。
- c. かりに内政干渉と考えられようと、人権尊重の立場から問題解決に働きかける。
- d. 国際機関を通じての問題解決に努力する。
- e. 政府間の話し合いだけでなく、民間レベルでの協力での問題解決にも働きかける。
- f. その他〔

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	6	10	13	17	16	13
b	4	14	6	15	12	12
c	31	30	21	33	31	23
d	69	53	64	72	95	80
e	9	13	10	12	16	9
B					1	

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	5	8	11	11	11	9
b	3	12	5	10	9	8
c	26	25	18	22	21	17
d	59	44	55	48	65	58
e	7	11	9	8	11	7
B					1	



8. 日本と他国との間に紛争が生じた場合に、あなたは、日本がどのような手段をとるのが最も望ましいと思いますか。

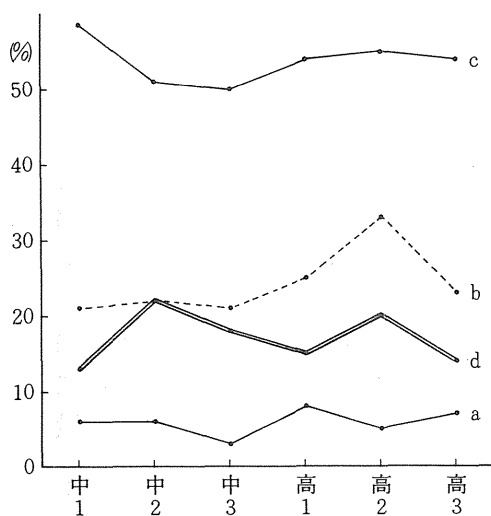
- a. 武力による威嚇又は行使に訴えてでも解決する。
- b. 武力による威嚇又は行使は絶対に避け、政府間の話し合いでの解決に努力する。
- c. 国際世論に訴え、国際機関を通して平和的に解決するように努力する。
- d. 政府間の話し合いだけでなく、当事国民衆間での市民的レベルでの話し合いによる解決に努力する。
- e. その他〔 〕

実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	7	7	3	11	7	9
b	24	26	24	37	48	31
c	69	61	57	80	81	74
d	15	26	20	22	29	18
e	2	1	10	2	7	4
B					1	

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	6	6	3	8	5	7
b	21	22	21	25	33	23
c	59	51	50	54	56	54
d	13	22	18	15	20	14
e	2	1	9	2	5	3
B					1	



8. 紛争への対処

9. つぎのそれぞれの意見について、「まったく賛成」の人はa, 「どちらかといえば賛成」の人はb, 「どちらともいえない」人はc, 「どちらかといえば反対」の人はd, 「まったく反対」の人はeと回答して下さい。

(1) 現在の日本は平和である。

実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	12	23	33	36	40	48
b	59	63	62	81	80	66
c	22	18	10	16	10	12
d	16	13	9	6	7	8
e	7	0	2	6	5	3
B	1	4	0	4	4	0

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	10	19	28	24	27	35
b	50	52	53	54	55	48
c	19	15	9	11	7	9
d	14	11	8	4	5	6
e	6	0	2	4	3	2
B	1	3	0	3	3	0

(2) 現在の世界は平和である。

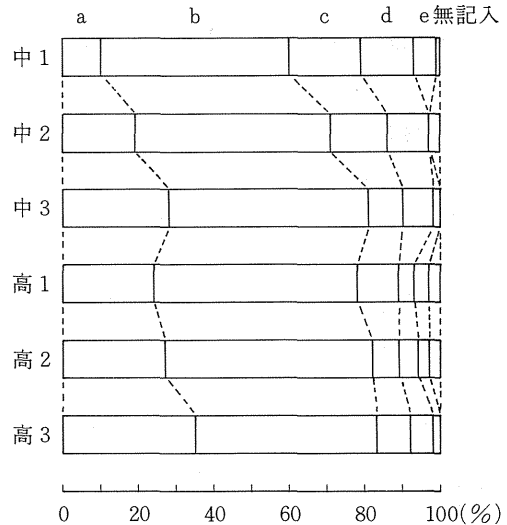
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	0	2	3	4	3	3
b	17	30	23	26	35	23
c	30	33	43	40	38	45
d	49	38	34	52	46	42
e	20	13	13	26	19	24
B	1	5	0	1	5	0

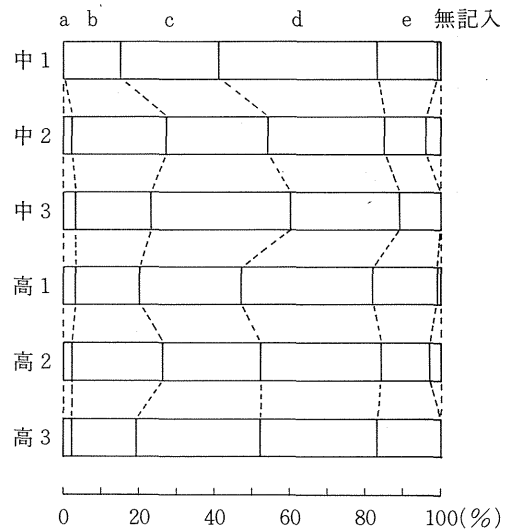
%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	0	2	3	3	2	2
b	15	25	20	17	24	17
c	26	27	37	27	26	33
d	42	31	29	35	32	31
e	17	11	11	17	13	18
B	1	4	0	1	3	0

9 - (1) 日本の平和



9 - (2) 世界の平和



- (3) 戦争が行なわれていなくても、社会にさまざまな不平等や不正が存在する限り、真の平和とはいえない。

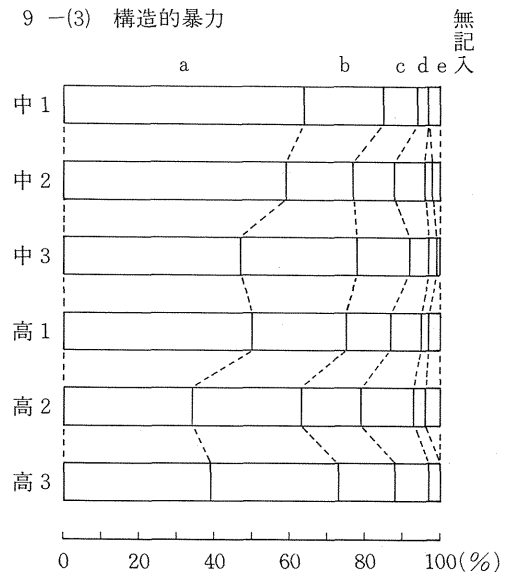
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	75	71	54	75	49	53
b	24	22	36	37	42	47
c	11	13	16	18	24	20
d	4	10	7	12	21	13
e	0	2	2	3	4	4
B	3	3	1	4	6	0

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	64	59	47	50	34	39
b	21	18	31	25	29	34
c	9	11	14	12	16	15
d	3	8	6	8	14	9
e	0	2	2	2	3	3
B	3	2	1	3	4	0

9 - (3) 構造的暴力



- (4) 正義と平和を守るためには、戦争もやむをえない時がある。

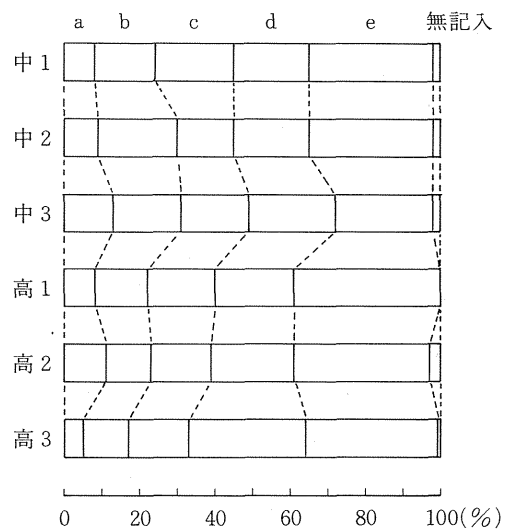
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	9	11	15	12	16	7
b	19	26	21	21	17	17
c	25	18	21	27	24	22
d	23	24	27	32	32	43
e	39	40	30	57	52	47
B	2	2	2	0	5	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	8	9	13	8	11	5
b	16	21	18	14	12	12
c	21	15	18	18	16	16
d	20	20	23	21	22	31
e	33	33	26	38	36	34
B	2	2	2	0	3	1

9 - (4) 正義と平和のための戦争



(5) 私たちの国を守るためには軍事力が必要であり、国のためなら戦争に協力しなければならない。

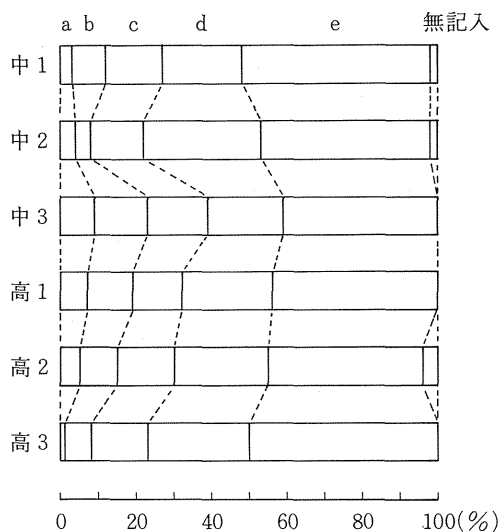
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	3	5	10	10	8	2
b	10	5	16	18	14	9
c	17	17	19	19	22	21
d	25	38	25	36	36	37
e	60	54	46	66	60	68
B	2	2	0	0	6	0

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	3	4	9	7	5	1
b	9	4	14	12	10	7
c	15	14	16	13	15	15
d	21	31	22	24	25	27
e	51	45	40	44	41	50
B	2	2	0	0	4	0

9-(5) 軍事力の必要性・戦争協力



(6) 戦争を防ぐには国連に協力すべきである。

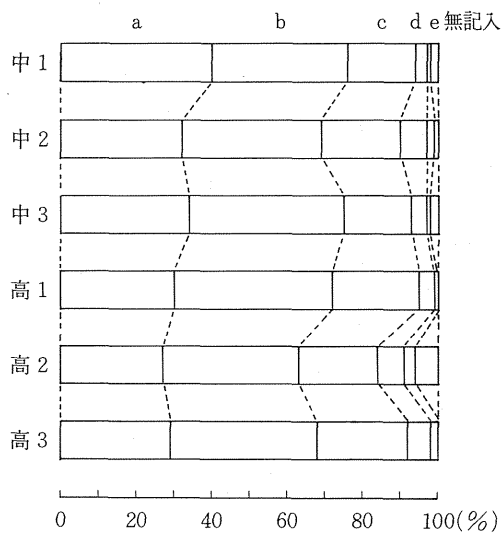
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	47	39	39	45	40	40
b	42	45	48	62	53	53
c	21	26	21	34	31	33
d	4	8	5	6	10	8
e	1	2	1	2	5	3
B	2	1	2	0	7	0

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	40	32	34	30	27	29
b	36	37	41	42	36	39
c	18	21	18	23	21	24
d	3	7	4	4	7	6
e	1	2	1	1	3	2
B	2	1	2	0	5	0

9-(6) 戦争防止と国連への協力



- (7) 戦争の原因を防ぐために、私たちは広く世界の人びととの交流を日常から心がけるべきである。

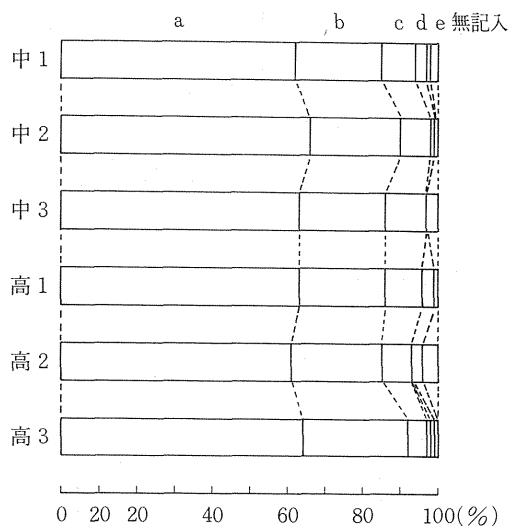
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	72	80	73	94	89	88
b	27	29	27	35	35	38
c	11	10	13	14	12	7
d	3	0	0	4	4	2
e	1	1	0	0	0	1
B	3	1	3	2	6	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	62	66	63	63	61	64
b	23	24	23	23	24	28
c	9	8	11	9	8	5
d	3	0	0	3	3	1
e	1	1	0	0	0	1
B	3	1	3	1	4	1

9-(7) 戦争防止と国際交流



- (8) 今日の大国間の平和共存は、対立者をひきはなすことによる平和であって、真の協力に基づく“連帯による平和”ではない。

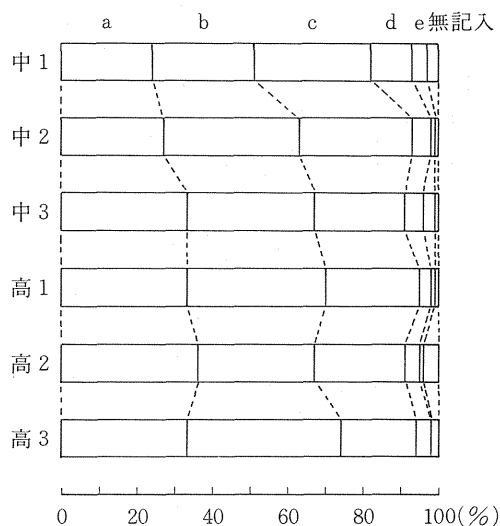
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	28	33	38	49	52	45
b	32	43	39	55	45	56
c	36	36	29	38	35	38
d	13	7	6	5	6	5
e	5	1	3	1	2	3
B	3	1	1	1	6	0

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	24	27	33	33	36	33
b	27	36	34	37	31	41
c	31	30	25	26	24	20
d	11	6	5	3	4	4
e	4	1	3	1	1	2
B	3	1	1	1	4	0

9-(8) 平和共存



(9) 場合によっては、核兵器（原水爆など）を使わなければ、戦争することもやむを得ない。

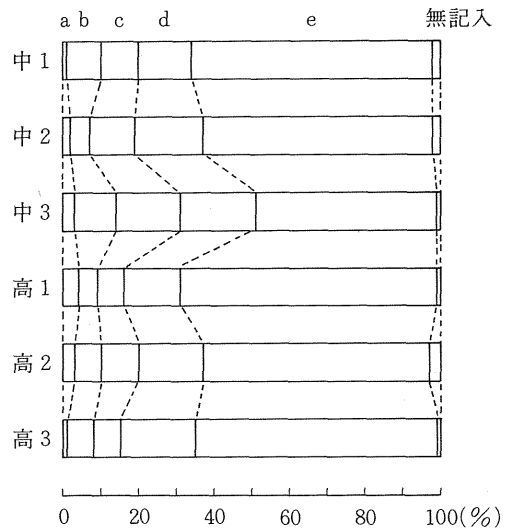
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	1	3	4	6	4	2
b	10	6	13	8	10	9
c	12	15	14	11	14	10
d	16	22	23	12	25	28
e	76	73	61	101	88	87
B	2	2	1	1	5	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	1	2	3	4	3	1
b	9	5	11	5	7	7
c	10	12	12	7	10	7
d	14	18	20	15	17	20
e	65	60	53	68	60	64
B	2	2	1	1	3	1

9-(9) 核兵器不使用の戦争



(10) 原水爆禁止のための運動は大いに効果をあげてきた。

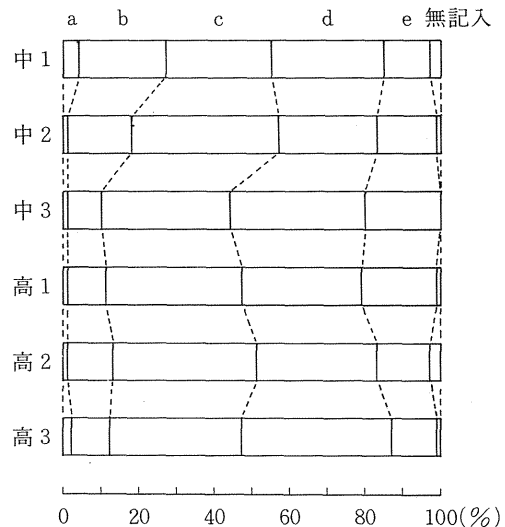
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	5	1	1	1	2	3
b	27	21	11	15	17	14
c	33	47	39	54	55	48
d	35	31	42	47	46	55
e	14	20	23	30	21	15
B	3	1	0	2	5	2

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	4	1	1	1	1	2
b	23	17	9	10	12	10
c	28	39	34	36	38	35
d	30	26	36	32	32	40
e	12	17	20	20	14	11
B	3	1	0	1	3	1

9-(10) 原水爆禁止運動



(11) 核実験は、核の平和利用のためならば、認められるべきである。

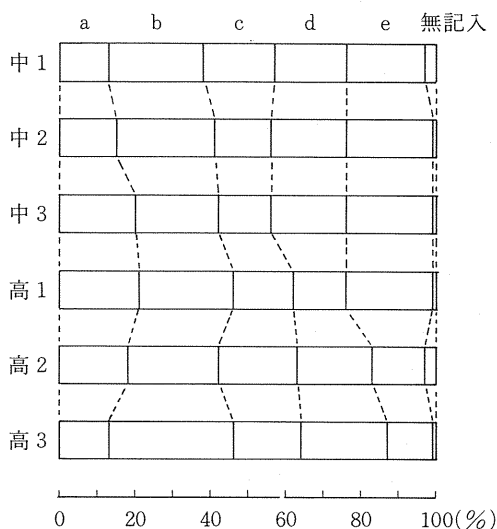
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	15	18	23	31	27	18
b	29	31	26	37	35	45
c	22	18	16	24	31	25
d	22	24	23	21	29	32
e	26	29	27	35	19	15
B	3	1	1	1	5	2

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	13	15	20	21	18	13
b	25	26	22	25	24	33
c	19	15	14	16	21	18
d	19	20	20	14	20	23
e	22	24	23	23	13	11
B	3	1	1	1	3	1

9-(11) 核平和利用のための核実験



(12) 日本国憲法の平和的条項（前文・第9条）では、戦争をしないこと、そのために戦力をもたないことを規定しているが、これは日本の誇りである。

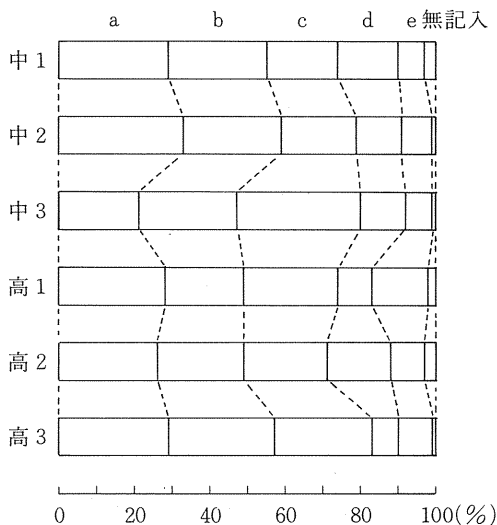
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	34	40	24	41	38	40
b	30	32	30	31	33	38
c	22	24	38	37	32	36
d	19	15	14	13	25	10
e	9	9	9	24	13	12
B	3	1	1	3	5	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	29	33	21	28	26	29
b	26	26	26	21	23	28
c	19	20	33	25	22	26
d	16	12	12	9	17	7
e	8	7	8	16	9	9
B	3	1	1	2	3	1

9-(12) 日本国憲法の平和的条項



10. 第5問、第6問で考えた日本及び世界の課題の解決に、現在のあなたはどのように関わったらいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを、次の中から一つ選んで下さい。

- 大人の問題だから大人にまかせておけばよい。
- 問題のありかをできるだけ正確に認識し、大人になってから積極的に問題解決ができるような能力と態度を養っておく。
- 大人だけに任せず、現在の自分でもできるだけのことを努力する。
- あまり関心がない。
- その他〔

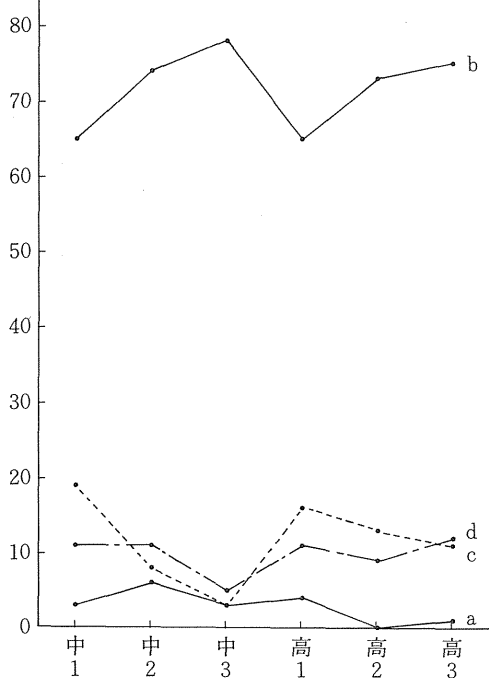
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	3	7	4	6	0	1
b	76	90	91	97	107	103
c	22	10	6	25	19	15
d	11	11	6	12	9	12
e	2	1	8	7	6	5
B	3	2	1	2	5	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	3	6	3	4	0	1
b	65	74	78	65	73	75
c	19	8	5	17	13	11
d	9	9	5	8	6	9
e	2	1	7	5	4	4
B	3	2	1	1	3	1

(%) 10. 課題への各自の対処

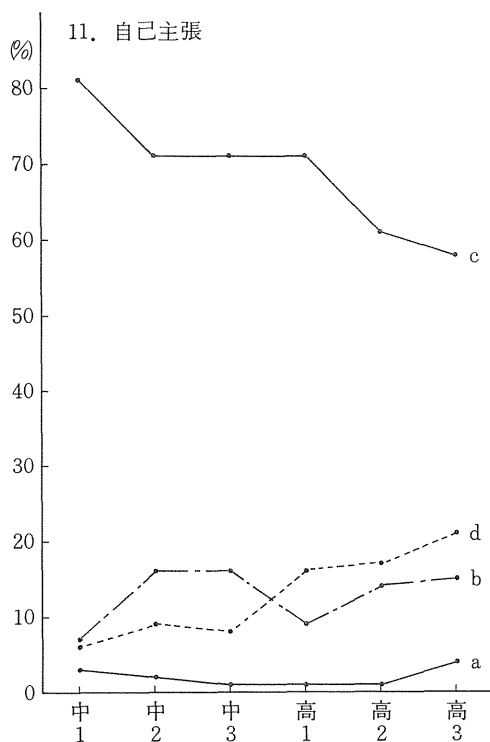


11. あなたは現在の自分自身のもっとも大切な立場や考え方が脅かされるような状況に直面した時、どのような態度をとりますか。あなたの考えに最も近いものを次の中から一つ選んで下さい。

- a. 自分の立場や考え方を主張しても通りそうもないからあきらめる。
- b. 自分の立場や考え方はあまり主張せずに、全体の調和を考えて行動する。
- c. 自分の立場や考え方が正しいと信じた時、相手の立場や考え方を十分に理解した上で、自分の立場や考え方を理解してもらうよう努力する。
- d. 自分の立場や考え方を守るために、場合によっては社会通念にしばられない。
- e. その他〔 〕

実数	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	4	2	1	2	1	5
b	8	19	18	14	22	20
c	95	86	82	106	91	80
d	7	11	9	24	25	29
e	1	1	6	2	3	2
B	2	2	0	1	4	1

%	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	3	2	1	1	1	4
b	7	16	16	9	15	15
c	81	71	71	71	62	58
d	6	9	8	16	17	21
e	1	1	5	1	2	1
B	2	2	0	1	3	0



12. あなたは現在どのような生き方がよいと考えていますか。次の中から一つ選んで下さい。

- a. 世間の目を気にせず、自分のやりたいことを楽しむ。
- b. 現状に甘んじ、与えられた範囲で、自分の生活を楽しむ。
- c. 世の中のことはなりゆきに従って、その日を平穩に過ごす。
- d. よりよい社会の実現を目ざして、積極的に努力する。
- e. いまの社会を大切に、それを守ることに努める。
- f. 社会とのかかわりになるべく避け、ひたすら修業にはげむ。

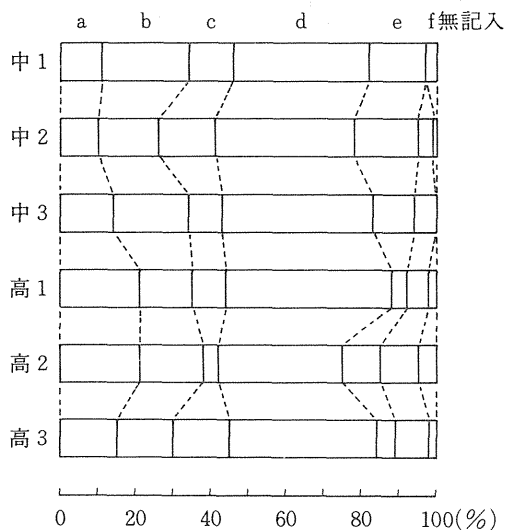
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	13	12	16	32	30	20
b	27	19	23	21	25	21
c	14	18	10	14	6	20
d	42	45	46	66	48	53
e	17	20	13	6	15	7
f	0	4	8	9	14	12

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	11	10	14	21	21	15
b	23	16	20	14	17	15
c	12	15	9	9	4	15
d	36	37	40	44	33	39
e	15	17	11	4	10	5
f	0	4	7	6	10	9

12. 望ましい生き方—現在



13. それでは、あなたは将来はどのような生き方が最も望ましいと考えますか。次の中から一つ選んで下さい。

- a. 世間の目を気にせず、自分のやりたいことを楽しむ。
- b. 現状に甘んじ、与えられた範囲で、自分の生活を楽しむ。
- c. 世の中のことはなりゆきに従って、その日を平穏に過ごす。
- d. よりよい社会の実現をめざして、積極的に努力する。
- e. いまの社会を大切に、それを守ることに努める。
- f. 社会とのかかわりをなるべく避け、ひたすら修業にはげむ。

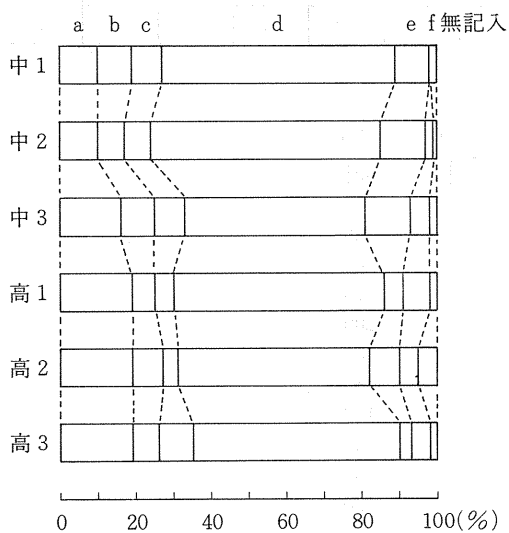
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	12	12	19	29	28	26
b	11	9	11	9	11	9
c	9	9	9	7	5	12
d	72	74	56	83	74	76
e	11	14	14	7	11	4
f	0	2	6	10	6	6

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	10	10	16	19	19	19
b	9	7	9	6	8	7
c	8	7	8	5	3	9
d	62	61	48	56	51	55
e	9	12	12	5	8	3
f	0	2	5	7	5	5

13. 望ましい生き方—将来



14. いまあなたにとって大切なものは何でしょうか。次の中から三つまで選んで下さい。

- a. 学校 b. 教師 c. 家族 d. 友人 e. いのち f. 自由 g. 平等 h. 平和
i. 健康 j. 愛 k. 信仰 l. お金 m. 自然 n. なし o. その他〔 〕

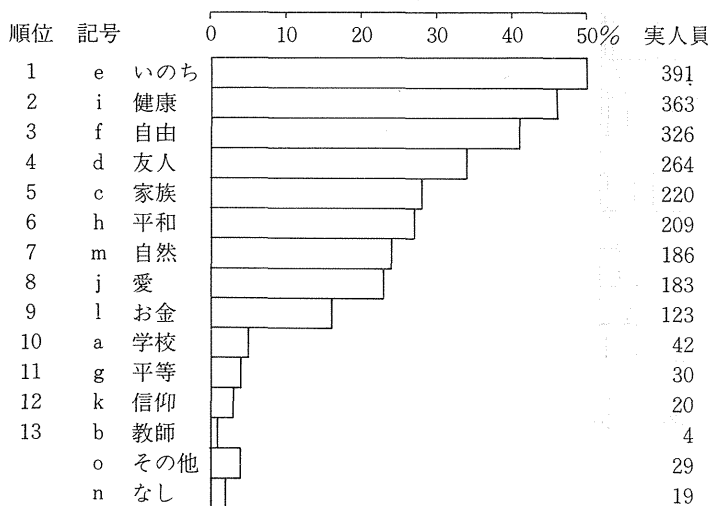
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	2	12	7	9	1	7
b	0	0	1	0	1	2
c	35	46	28	37	52	22
d	28	45	41	46	62	42
e	72	56	63	66	74	60
f	50	38	38	64	77	59
g	8	3	0	5	7	7
h	33	35	31	34	41	35
i	53	66	50	59	67	68
j	11	19	29	48	46	30
k	3	1	3	4	9	0
l	19	15	23	29	18	19
m	32	26	29	37	35	29
n	0	2	5	2	7	3
o	2	2	8	2	11	4

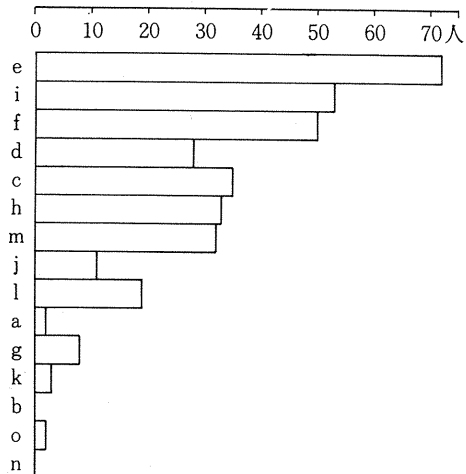
%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	2	10	6	6	1	6
b	0	0	1	0	1	2
c	30	38	25	25	36	16
d	24	38	36	31	43	31
e	62	47	55	45	51	44
f	43	32	33	43	53	43
g	7	3	0	4	5	6
h	29	29	27	23	28	26
i	46	55	44	40	46	50
j	10	16	25	33	32	22
k	3	1	3	3	7	0
l	17	13	20	20	13	14
m	28	22	25	25	24	22
n	0	2	5	2	5	3
o	2	2	7	2	8	3

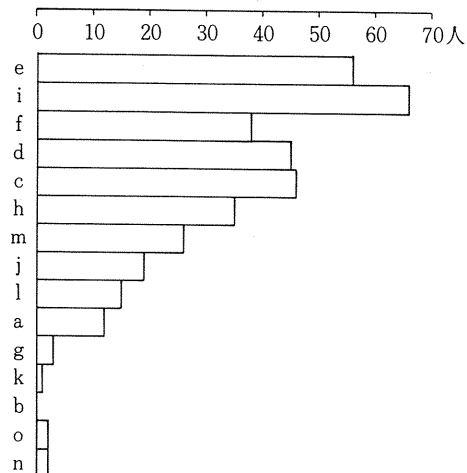
14. 価値（中高計786名に対する百分比）



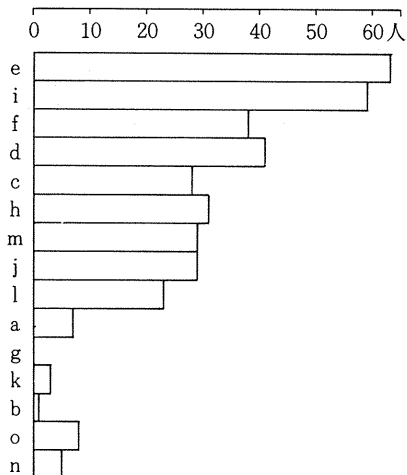
中学 1 年



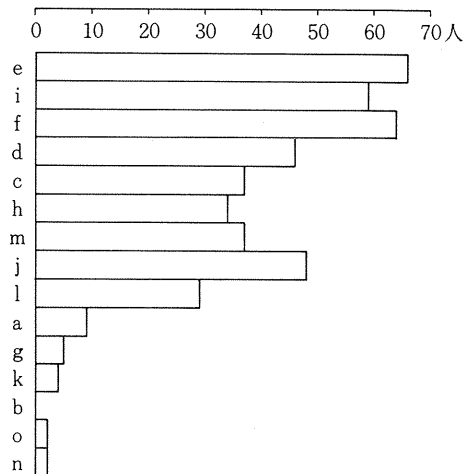
中学 2 年



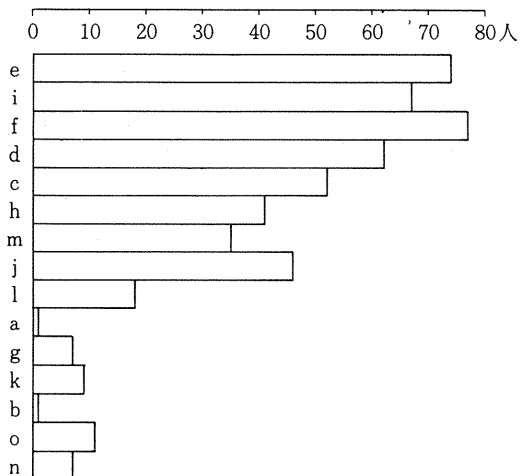
中学 3 年



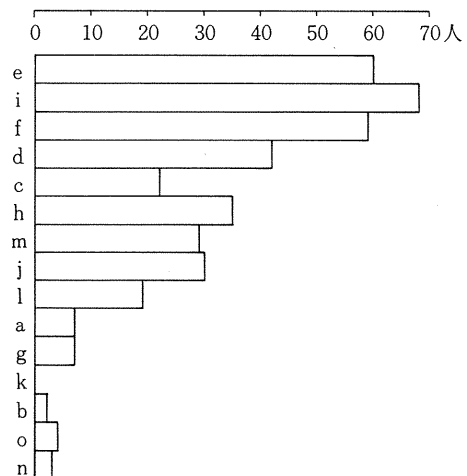
高校 1 年



高校 2 年



高校 3 年



15. あなたは現在の生活の中で何に情熱をそそいでいますか。次の中から三つまであげて下さい。

- a. 学校生活 b. 塾・予備校 c. 趣味・娯楽 d. スポーツ e. 奉仕活動
f. 学生・市民運動 g. 研究活動 h. 友人との交際 i. 信仰・精神修養 j. なし
k. その他〔 〕

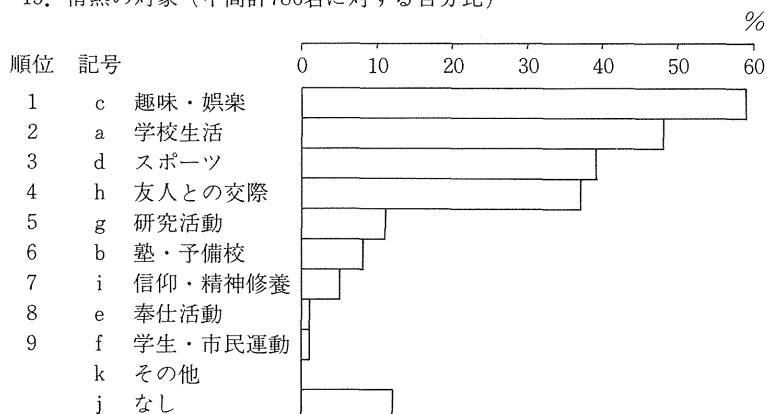
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	76	77	61	59	57	46
b	8	7	8	10	21	12
c	75	77	69	96	90	55
d	69	62	46	49	58	22
e	0	1	1	1	1	3
f	0	1	0	0	1	4
g	18	10	11	19	14	11
h	50	41	48	66	43	45
i	6	6	9	9	9	4
j	15	13	6	8	21	32

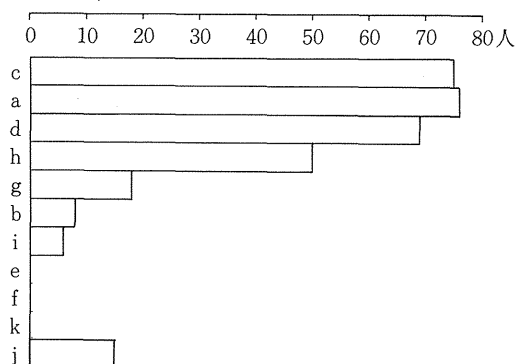
%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	65	64	53	40	39	34
b	7	6	7	7	15	9
c	65	64	60	65	62	41
d	59	52	40	33	40	16
e	0	1	1	1	1	3
f	0	1	0	0	1	3
g	16	9	10	13	10	8
h	43	34	42	45	30	33
i	6	5	8	6	7	3
j	13	11	6	6	15	34

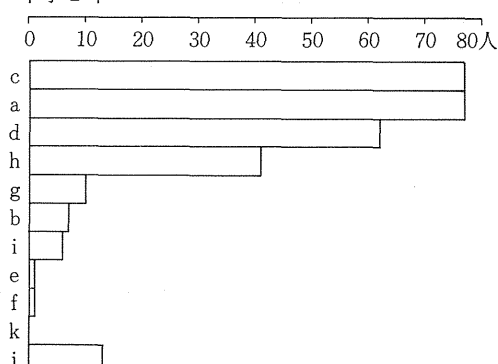
15. 情熱の対象（中高計786名に対する百分比）



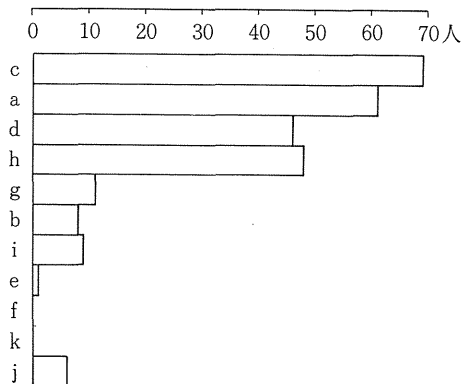
中学 1 年



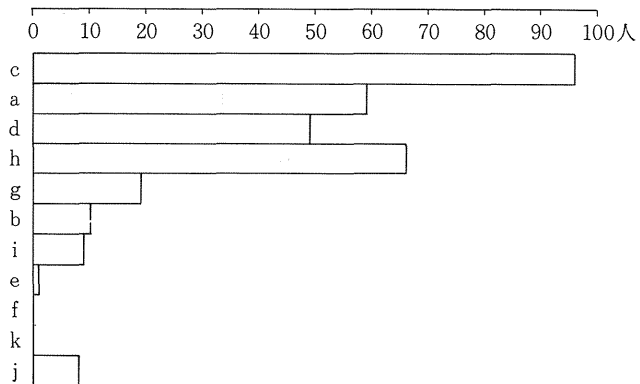
中学 2 年



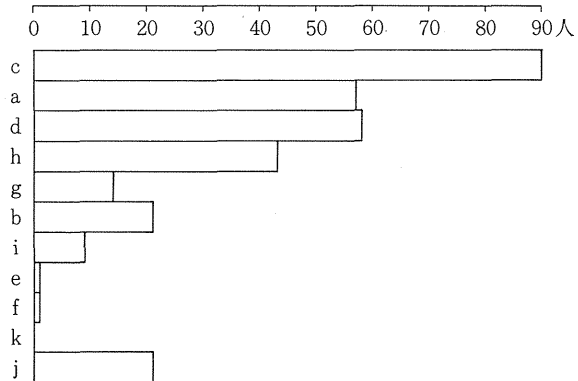
中学 3 年



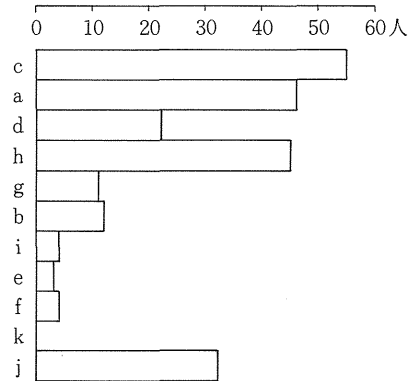
高校 1 年



高校 2 年



高校 3 年



16. 5, 6 問の諸項目について、あなたは主にどこから知識を得ていますか。次の中から一つ選んで下さい。

- a. 学校の授業 b. テレビ・ラジオ c. 新聞・雑誌 d. 劇画・マンガ
e. その他の書物 f. 父 g. 母 h. 兄・姉 i. 友人 j. 知人

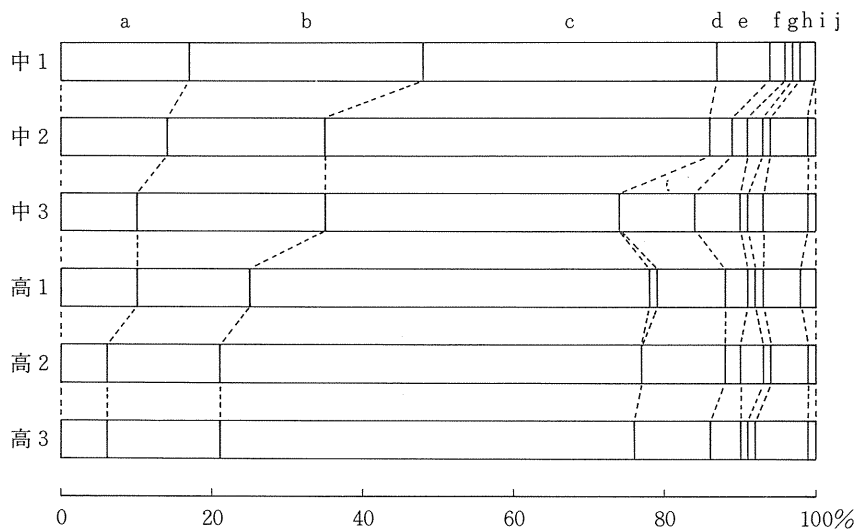
実数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	19	17	12	15	9	8
b	36	26	29	25	21	21
c	46	62	45	77	80	75
d	0	0	0	2	0	0
e	8	4	7	13	19	15
f	3	3	1	4	3	5
g	1	2	2	2	4	1
h	1	1	7	2	1	1
i	4	5	1	7	8	10
j	0	1	1	3	2	1

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	17	14	10	10	6	6
b	31	21	25	15	15	15
c	39	51	39	53	56	55
d	0	0	0	1	0	0
e	7	3	10	9	11	10
f	2	2	6	3	2	4
g	1	2	1	1	3	1
h	1	1	2	1	1	1
i	3	4	6	5	5	7
j	0	1	1	2	1	1

16. 情報源



17. 今年のように、雨の少ない暑い夏の日が続き水道の水にも困るようになると、台風でもよいから一雨ほしいのは人情というものだ。しかし、台風に襲われれば、例年のように、風や豪雨により尊い人命や財産が失われる——そして、もう雨など降ってほしくないと、降り続く雨空をうらむ。

所で、よく考えてみれば、台風はもとより地震でさえそれ自体は自然現象であって、決して災害ではない。稀に人間の予想をこえた自然現象に襲われることもあろうが、災害の多くは、過去にも記録された程度の自然現象によって繰り返されていると言えないだろうか。こう考えた時、それでも災害が繰り返される理由として、もっとも正しいと思うものを次のa～dの中から一つ選べ。

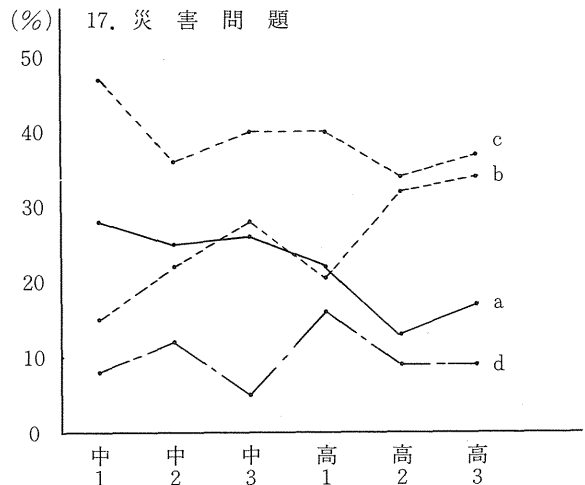
- a 文明が進んだことから自然の小さな異常が大きな災害をひきおこすので文明の進歩に大きな問題がある。
- b 稀に起る自然現象による災害を防ぐことよりも安上がりな方法を選ぶ、あるいは選ばざるをえない事情がある。
- c 自然を利用する技術は進んだが、災害を防ぐ技術はそれほど進んでいないからだろう。
- d 人口がふえたために、災害対策は後回しにならざるをえないからだ。

実 数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	33	30	30	33	21	23
b	17	27	33	31	47	47
c	55	44	46	59	49	51
d	9	15	6	24	13	13
B	3	5	1	1	15	3

%

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	28	25	26	22	14	17
b	15	22	28	21	32	34
c	47	36	40	40	34	37
d	8	12	5	5	9	9
B	3	4	1	1	10	2



18. 地図を頼りに所どころ未舗装でようやく車の通れるほどの狭い県道を進んだ。峠ごえのヘアピンをいくつか曲ると、階段状のすすきの原が、道の両側に時折姿をあらわした。あとで村人から聞いたのだが、今は耕す主を失った畑や田の荒れ果てた姿であった。そう言えば、赤味がかった高冷地特有のすすきの穂が妙に淋し気であった。夕方、村里に入った。荒れ果てた大きな家一廃屋、その間に点在する小さな家に時折人の気配があった。だが、この村里に子供達の快活な声を聞くことはできなかった。

この村のようすともっとも関係の深いと思われることがらを次の a ～ d の中から一つ選べ。

- a 自動車交通の発達
- b 都市の過密
- c 古い家族制度の崩かい
- d 出稼ぎの増加

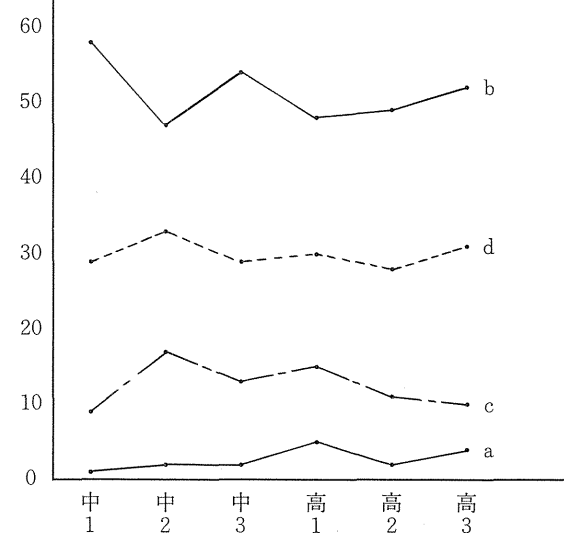
実 数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	1	2	2	7	3	6
b	68	57	63	71	72	71
c	10	21	15	23	15	14
d	34	40	34	45	41	43
B	3	1	2	3	14	3

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	1	2	2	5	2	4
b	58	47	54	48	49	52
c	9	17	13	15	10	10
d	29	33	29	30	28	31
B	3	1	2	2	10	2

18. 過 疎 問 題



19. インドの国民所得は1人当たり 110ドル, 日本のそれと比較すれば1/30にもみたくない。しかし, このような数字の単なる比較は, インドの姿を探る手がかりにはなるが, 正しい理解の妨げにもなりうるといわれる。

妨げにもなりうる理由として, 正しいと考えられるものを次のa~dの中から一つ選べ。

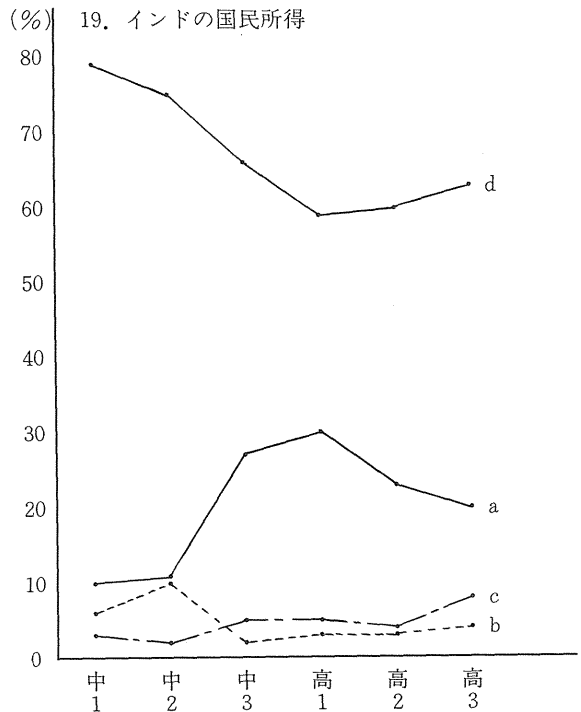
- a 1人当たりということで, 平均を示しても大多数の国民の姿を示すことにはならない。
- b 熱帯のくらしは, 温帯のくらしより生計費が少なくてすむので数字の比較は意味がない。
- c 円とルピーをそれぞれドルに換算しても比較できない。
- d 自給的な農村でくらす人びとの多いインドと, 何でも買わなければ生活の成り立たない日本の生活を, 1人当たりの国民所得で比較することには無理がある。

実 数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	12	13	31	45	34	27
b	7	12	2	5	5	6
c	4	3	6	8	6	11
d	92	91	76	88	87	86
B	2	2	1	2	13	5

%

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	10	11	27	30	23	20
b	6	10	2	3	3	4
c	3	2	5	5	4	8
d	79	75	66	59	60	63
B	2	2	1	1	9	4



20. 熱帯原産の稲は、インドや東南アジアなど雨季と乾季の交代する熱帯モンスーンから、温帯湿潤気候の地域にかけて広く栽培されている作物である。日本の稲作が、気候区分では冷帯に属する北海道にまでひろがったのは、品種改良や栽培技術の面での大きな進歩によるものといわれている。しかし、米が余って作付を制限しなければならなくなると、技術の進歩を手ばなしで喜べなくなるといふものだ。そして、北海道に稲作をひろげた理由をもう一度考え直してみたい。

技術面を別にして、冷帯の北海道に稲作をひろげた事情としてもっとも正しいと思うものを、次のa～dの中から一つ選べ。

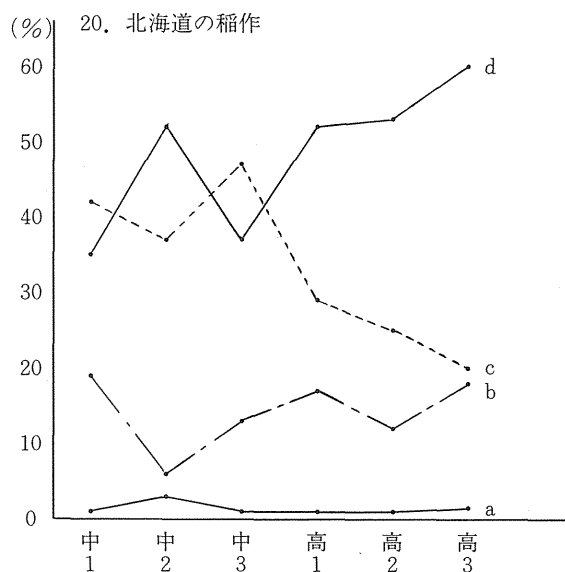
- a 世界全体の米不足
- b 日本人の食習慣
- c 農民の米への執着心
- d 戦前から戦後にかけての米不足とその後の食糧制度

実 数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	1	4	1	1	1	1
b	22	7	15	26	18	24
c	49	45	53	43	36	27
d	41	62	43	77	77	82
B	4	3	2	2	14	3

%

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	1	3	1	1	1	1
b	19	6	13	17	12	18
c	42	37	46	29	25	20
d	35	51	37	52	53	60
B	3	2	2	1	10	2



21. この1世紀あまりを、社会や産業の近代化に努めて来た日本と、同じ時期の大半を植民地とされていたインドの両国を比較するために、次のa～dの各項目について、その増減を調べたところ、3項目はほぼ同じであったが、1項目だけ両国の変化に違いがあった。両国の変化のくいちがう項目をa～dの中から一つ選べ。

- a 農村人口の割合
- b 人口
- c 商品作物の栽培
- d 輸入商品

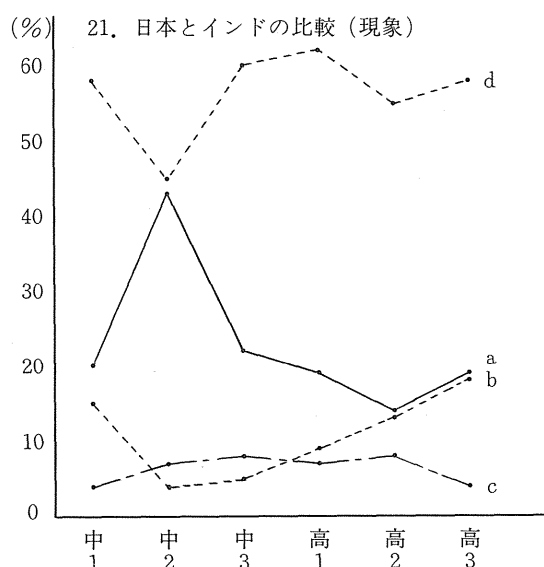
実数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	23	52	25	29	20	26
b	17	5	6	13	19	24
c	5	8	9	11	11	5
d	68	53	70	93	81	79
B	3	3	6	3	14	3

%

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	20	43	22	19	14	19
b	15	4	5	9	13	18
c	4	7	8	7	8	4
d	58	44	60	62	55	58
B	3	2	5	2	10	2

21. 日本とインドの比較（現象）



22. 前問の「くいちがう項目」について、インドの変化はどのような事柄の結果と考えられるか。

次の a ~ d の中から一つ選べ。

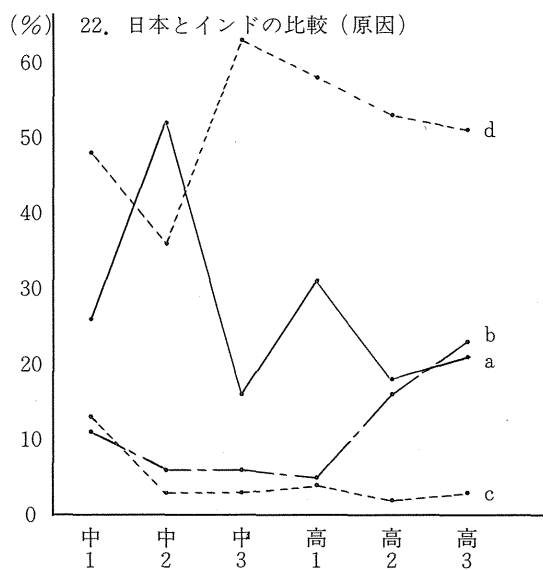
- a 食糧輸入の増大
- b 医療の普及
- c 出生率の低下
- d 工業製品の輸入増大

実 数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	31	63	19	46	27	29
b	13	7	7	7	23	30
c	14	4	4	6	1	4
d	56	44	73	87	77	70
B	4	3	12	3	17	4

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	26	52	16	31	18	21
b	11	6	6	5	16	22
c	12	3	3	4	1	3
d	48	36	63	58	53	51
B	3	2	10	2	12	3



25. 電車のストについてどう思いますか、あなたの考えにもっとも近いものを一つ選んで下さい。

- a 賃金で生活する人たちの収入を高めたり，社会福祉の水準を高めたりするような効果もあるから，やってもよい。
- b ストで賃金が上がれば，結局運賃も上がるのだから，やってほしくない。
- c かれらの賃金を引き上げる手は他に見あたらないから，認めざるをえない。
- d 電車をストップさせられるのは，通学の妨げになって迷惑だ。

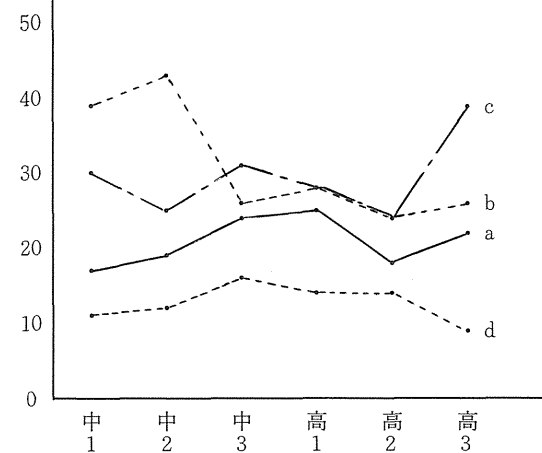
実 数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	28	23	28	37	27	30
b	46	52	30	42	35	35
c	35	30	36	42	35	54
d	13	14	18	21	20	13
B	3	2	4	5	29	5

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	17	19	24	25	18	22
b	39	43	26	28	24	26
c	30	25	31	28	24	39
d	11	12	16	14	14	9
B	3	2	3	3	20	4

(%) 25. 交 通 ス ト



26. 間接税というのは、負担していてもあまり自覚されていないと、いわれています。レコード・トランプ・砂糖・コーラ・映画やプロ野球の入場券などは、わりとよく知られているほうかもしれません。ところで、この間接税を特定の商品だけでなくすべての商品にかければ、財政の赤字が解消され、福祉にまわす予算もふえて、好ましいという声がありますが、これについてあなたが思うことにもっとも近いものを一つ選んで下さい。

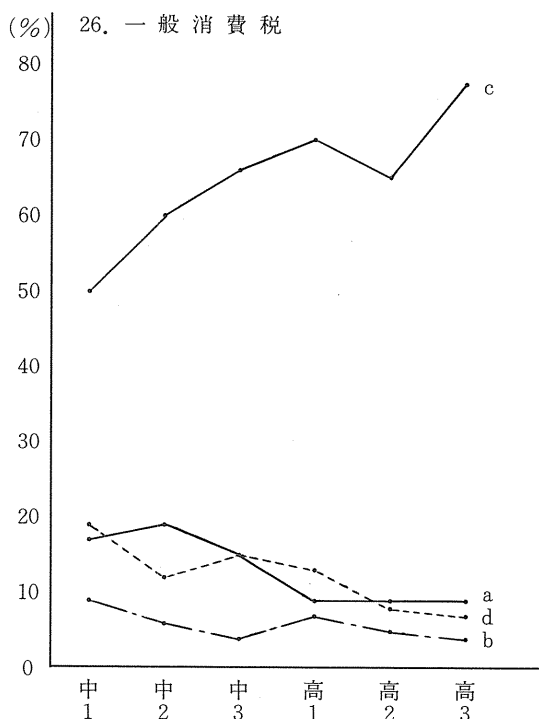
- a 負担が重くなるのはいやだが、福祉の予算をふやすためならば、やむをえないと思う。
- b 日本人の所得も相当高くなったから、間接税をふやしてもよいと思う。
- c 所得の低い人ほど税金の負担率が高くなるようなことはやめて、所得の高い人や大企業に負担してもらおうようにしたほうがよいと思う。
- d 税金から受ける恩恵は平等だから、負担の平等な間接税ほど公平だと思う。

実 数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	20	23	17	13	13	12
b	11	9	5	11	7	6
c	59	72	76	104	95	105
d	22	15	17	20	11	9
B	5	2	1	1	20	5

%

	中1	中2	中3	高1	高2	高3
a	17	19	15	9	9	9
b	9	7	4	7	5	4
c	50	60	66	70	65	77
d	19	12	15	13	8	7
B	4	2	1	1	14	4



27. 合宿などに行って、一週間もテレビや新聞から遠ざかっていると、世の中の動きがわかりにくくなります。マスコミはわたしたちの考え方や行動にぬきさしならぬ影響を及ぼしているといえるでしょう。それだけに、低俗な内容の番組や記事が多すぎると、心配する人たちもいます。マスコミの世界で働いている人たちの話によると、良心的な番組や世の中に批判的な記事が広告主によって消されたり、権力から干渉されたりして、国民に伝えられなかったことがしばしばあるようです。現在のマスコミについてあなたが感じていることにもっとも近いものを一つ選んで下さい。

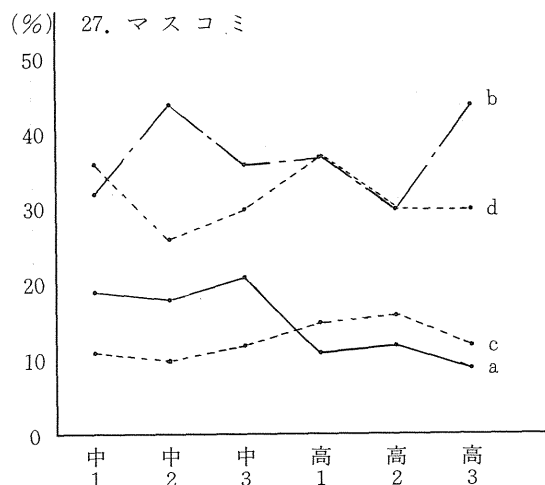
- a 国民一人ひとりが良い・悪いの判断をするくらいの能力をもっているのだから、現状のままでよい。
- b ジャーナリストや視聴者の抗議する声がマスコミにのらず、広告主などによるものだけが伝わってくるような現状に危険性を感じる。
- c 日本では番組や記事は商品として売れなければならない性格をもっているのだから、マスコミに問題点があったにしても改善は望めないと思う。
- d マスコミの影響力の大きさに自分が流されないという自信はもちきれないから、きびしい自覚が必要だ。

実 数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	22	22	24	16	18	13
b	37	53	42	55	44	60
c	13	12	14	23	23	16
d	42	32	35	55	44	41
B	3	2	1	0	17	5

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	19	18	21	11	12	9
b	32	44	36	37	30	44
c	11	10	12	15	16	12
d	36	26	30	37	30	30
B	3	2	1	0	12	4



28. 大企業は大量生産をしているので、中小の企業より安く製品をつくりだすことができます。しかし、少数の大企業が供給の大部分をまかなうようになると、値だんをつり上げることもできます。テレビ・ピアノ・自動車など大企業の製品の「独占価格を下げろ」という声がよく聞かれますが、これについてあなたが感じていることにもっとも近いものを一つ選んで下さい。

- a 独占禁止法で値だんのつり上げを取り締まってほしい。
- b 大企業のもうけを制限してしまつて、景気を悪くさせ、就職難にでもなつたら困る。
- c 中小企業の製品や農産物の値上がりのほうが、大企業の製品より大きいと思う。
- d 企業の秘密を制限し、少なくとも原価を公開させるところまでいかないと、問題が解決しない。

実 数

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	47	52	45	48	50	37
b	9	8	7	7	4	5
c	9	5	1	9	9	1
d	48	53	68	83	67	88
B	4	2	3	2	16	5

%

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3
a	40	43	39	32	34	27
b	8	7	6	5	3	4
c	8	4	1	6	6	1
d	41	44	52	56	46	64
B	3	2	3	1	1	4

